

THE MAGIC OF ROTARY

Rotary



第2780地区
大磯ロータリークラブ

ロータリーのマジック

2024～2025年度RI会長
ステファニー A. アーチック

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

★事務所：神奈川県平塚市豊原町22-13 TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：第1・第3・第5 木曜日 12:30～13:30 大磯プリンスホテル TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281
会長 田中 敏治 会長エレクト 田中 敏治 幹事 吉川 稔

第2615回

例会

令和7年2月20日 No.18

■司会：布川 史明

■点鐘：田中 敏治

■合唱：それこそロータリー

◇プログラム・2月27日・3月6日：休会 ・3月13日：イニシエーションスピーチ 真間繁治会員・理事会

◇出席報告

例会	会員数	出席数	出席率	マークアップ	修正出席率
2615回	15(12)	11	91.66%	—	—
2513回	15(12)	8	66.66%	—	—

◇欠席者 (1名)

越地会員

◇マークアップ (0名)



◇おめでとうございます



誕生日祝

吉川稔会員 (2/19)



◇会長報告

田中敏治会長



こんにちは。

まず、1月23日の合同夜間例会、それからIMに出席していただきご苦労様でした。今年の合同例会には佐々木ガバナーや三富AG、それから他クラブの会長幹事も出席して大変に楽しく有意義な時間だったと思いますし、計画当時にはIMの前に親睦を深められロータリーソングの【それこそロータリー】の歌詞のようにしたいねーと平塚の関口幹事と二宮の加藤会長と話していたようなになったのではないかと思います。

います。今後も機会があればより多く出席して頂き
知り合い増やしていただければと思います。

また、これからクラブとしましては少し時間にゆとり
ができると思いますので残りの事業を消化しながら
クラブ内の親睦を図っていきたいと思いますので
お願いいたします。

それから1月21日と2月13日の会長幹事会の報告
をいたします。

①1月ポリオプラスソサエティの参加依頼がありました。

②IM分担金の見直しの件 次年度への申し送り 三
荒AGエレクト～説明がありました。

③11月末会員数192名財団・米山寄付について
2月13日につきましては3点あります。

①地区役員推薦の件 資料参照

②2780第8グループ会員数・財団寄付・米山寄付
12月末会員数190名、になります。財団とポリ
オについてはクリアーしていますが米山寄付は特別
寄付においては瀬戸さんと越路さんから寄付を頂
いております。他の会員さんもぜひ寄付をお願いいた
します。

③1月に第9グループ・2月9日に第6グループのI
Mの報告がありました。

◇幹事報告

吉川稔幹事



・地区RYLA（ロータリー青少年指導者育成プログラ
ム）セミナー（2025年3月22日-23日）

・2月 平和構築と紛争予防月間リソース

・6月22日開催「RI理事主催親善朝食会」の案内

・奉仕プロジェクトに関する報告提出のお願い

・第2回補助金管理セミナー（3月12日開催）

・第9回 日台ロータリー親善会議 札幌大会の案内

・ハイライトよねやま 299

・2月のロータリーレートは、1ドル＝154円

配布物：ガバナー月信2月号・3月行事予定・会員名
簿・会報2604回・2606回～2609回・会計半期報告書

◇委員会報告：

☆出席報告

藤田真喜子委員



☆スマイルボックス

瀬戸亨一委員



・田中敏治会長：こんにちは。合同例会とIMお疲
れさまでした。吉川さんイニシエーションスピー
チ宜しくお願いいたします。吉川幹事お誕生日おめ
でとうございます。

・吉川稔幹事：吉川晃弘イニシエーション楽しみに
しています。

・新宅文雄会員：①大磯町から「咲む」を上映した
いという連絡がありました。

②第2780地区パストガバナーRI元理事の小沢一彦
様が2/13ご逝去されました。

③3/27移動例会です。米山記念会館10時30分点鐘。

・新宅文雄会員：吉川晃弘さんイニシエーション
スピーチ楽しみにしています。

吉川稔幹事さん誕生日祝います。

・布川史明会員：吉川稔さんお誕生日おめでと
うございます。よりすばらしい一年になりますよう
に。吉川晃弘さんイニシエーションスピーチ楽し
みにしております。よろしくお願ひいたします。

・三鈴よしの会員：吉川稔さんお誕生日おめで
とうございます。吉川晃弘さんイニシエーション
スピーチ楽しみにしております。よろしくお願ひ
いたします。

・岡みゆき会員：吉川晃弘イニシエーション
スピーチ楽しみにしてました！吉川稔さんお誕
生日おめでとうございます。いつも若々しい吉川
さんにとって

実りある一年でありますように。

・藤田眞喜子会員：吉川晃弘さん真間繁治さんの入会を歓迎させていただきます。お若い方々にバトンパス出来る喜びを感じています。

・瀬戸亨一会員：吉川晃弘様イニシエーションスピーチ楽しみにしています。吉川幹事様お誕生日おめでとうございます。

☆大磯子どもサミット 担当 岡みゆき会員



ディクソンさんからの土産の説明がありました。



☆諸々報告事項

新宅文雄会計



1、2月18日 大磯町から国際ロータリー第2780地区第8GのIMで上映された映画「咲む」を大磯町で上映したい旨の連絡がありました。

早速、三富AGに連絡をしましたが、地方へ旅行中とのことで、帰りましたら連絡しますという事で止まっております。上映できると決まった場合は町の予算が少ないので、ロータリーに負担を期待されても難しいと思います。

田中会長に委ねます。大磯ロータリーが主体で活動するのであれば、別途考える必要がありますが、11月デフリンピック。9月に社協2Fで100名規模で上映予定。

2、2月19日の読売新聞に大きく掲載。小沢一彦名誉会頭死去横須賀商議所 小泉家3代選挙支援 という見出しでした。横須賀市出身。学習院大学卒。実家が経営していたホテル勤務を経て、郊外型複合レストランを営む会社を創業した。

財界人として若手経営者の育成にも尽力し、77年には日本青年会議所会頭、1995～2007横須賀商工会議所会頭を務めた。県公安委員長や総理府青少年国民育成会議理事、国際ロータリー理事なども歴任した。

小泉純一郎元首相の父・純也氏の時代から進次郎氏まで3代にわたって選挙を支え続けた。「父親の力で勝ったら足腰の弱い政治家になる」と、純一郎氏に進次郎氏の応援演説をしないよう注文を付けたことでも知られる。

国際ロータリー第2780地区でも各クラブと地区ガバナー活動組織との乖離が見られ、ガバナー組織の肥大化を度々牽制されていた。

3、来る3月27日（木）米山記念会館（電話.055-986-2946）にて、移動例会。（会場費5000円）となります。

例会10:30~11:30 例会終了後 米山会館見学。
昼食、観光、交通（出発時間、車2台？）等は理事会
会で決めます。

3月13日例会で詳細を報告します。大勢の参加を希
望します。

4、会計担当から報告します。

一般会計半期報告、スマイルボックス半期報告、ロ
ーターリー財団半期報告、米山記念奨学会半期報告、
2024~25周年記念事業基金半期報告、等5つの会計
状況を報告します。

前期は赤字になり、瀬戸さんと新宅で45万円穴埋め
しました。事務局員の手塚さんにも大変協力頂いて
おります。その為に今期は潤いのない運営となって
おりますが、健全財政を構築する為、皆様にご理解
とご協力をお願い致します。

☆青少年奉仕委員会

瀬戸亨一委員



2025/2/18 廣川康希からのメッセージ

先週は冬休みだったのですが、寒さにやられて体調
を崩、1週間ほど寝込んでました
最近は-5度くらいの日々が多くなって、毎朝しん
どいです。

学校は相変わらずで、クラスメイトとは話せるよう
になってきましたが、あまり深い関わりは持てず
に苦戦中です。

留学生とはより関わりを持てるようになりました。
週末は遊びに行ったり、軽く食事に行ったりという
日々が続いています。

家族は、遂に再来週(3月初旬)最初で最後のホスト
チェンジがあります。

次のファミリーは、一人英語が喋れないブラザーが
いるので、デンマーク語をもっと鍛えられるよう
にコミュニケーションをとっていかうと思ってい
ます！

2025/1/31

廣川康希から他の留学生の様子を聞いたりしてい
ますが、強制帰国をさせられてしまう学生も目

立ってきているようです。

なぜなのか？

礼儀だったり武士道だったりという文化は日本特有
のものですが、その気持ちを忘れないことが留
学生としてとても大切だと改めて感じたきっかけに
なりました。

いろいろ困った事もあるみたいですが、まあまあ前
向きに気持ちを切り替えて生活しているようです。
廣川康希の帰国日が決まりました。

6月27日 JL6814 便 コペンハーゲン13:15 発
ヘルシンキ 15:45 着

6月27日 JL6876 便 ヘルシンキ 18:30 発

6月28日 東京(羽田) 13:50 着

※デンマークの留学生は音楽祭に合わせて全員帰国
になる事になっているそうです。

デンマークのロスキレにて毎年行なわれている野外
音楽フェスティバル。

広大な敷地に6月末から7月初頭にかけて1週間もの
長期にわたって開催される、北欧最大の音楽フェ
スティバルである。

◇卓話

◆◆イニシエーションスピーチ◆◆

吉川晃弘会員



皆様こんにちは！一月に入会させていただきました
吉川晃弘と申します。生まれも育ちも大磯の満45
歳となります。両親ともに大磯出身の私は帰省経験
がございません。幼い頃は帰省していく周囲が羨ま
しく思えたものですが、年齢を重ねるにつれ、自然
豊かで温暖で過ごしやすく、交通の便に優れた大磯
に根付いた暮らしを送れることが、何よりの幸せで
あることに気付かされます。心持ちひとつものの
見え方や感じ方は180度変わってくるものだと、拙

い文章をしたためるにあたり気付かされるたことに感謝しながら筆を進めます。

さて父型の家系は曾祖父が不動産業を営んでいたと聞いています。父型の実家は神明町ですが、事務所を兼ねた住まいには背広を纏った方々が頻繁に出入りしたとのこと。今風で言えばビジネスマン的な家系だったのかなあとと思います。

一方の母型は曾祖父が神具の制作を生業としていたそうで、母親自身も実家である月貫通りの住まいで長年、美容室を経営しておりました。父型の家系とは対照的に、職人氣質の家系であったように思います。

時代背景もあったかも知れませんが、両親ともに事業を興し主体的に取り組むことが性に合っていたようです。そんな両親が他界してから月日が流れましたが、私は実家を出たあと東町の手鈴(かりんと読みます。NPO法人大磯だいき倶楽部の設立代表者 富山昇氏)の賃貸アパートに長く暮らしておりました。ちなみに手鈴に住まうことになった経緯は、ドミンゴサーフショップ代表の阿部川芳夫氏からの紹介でした。富山氏は阿部川氏の先輩にあたりますが、たまたま部屋を探している自分と、入居者を探している富山氏双方の話を聞いていた阿部川氏がマッチングさせてくれたのです。

この手鈴での暮らしは豊かで快適なものでした。部屋の南側に面した窓を開けると大きなオリーブの木が葉を青々と茂らせ、緑豊かな庭先は生命の躍動感に満ち溢れておりました。そんな敷地に佇む賃貸アパートはコミュニティサロンが併設されており、様々な催しが年中開催されいつも賑やか。まるで旅の滞在先で過ごすアパート暮らしからぬ不思議な異空間でした。

趣味はサーフィンと園芸です。サーフィンは母型の実家が海水浴場のすぐそばという立地もあって、自然と親しんでいくことになりました。園芸については手鈴が園芸や菜園に取り組める住環境であったことが切っ掛けとなり、土いじりの魅力に惹かれていきました。

2021年には吉川幹事が経営される相湘建設様とのご縁が生まれ、東町に土地と建物の面倒を見て頂き現在の居を構えることに。その立地から趣味を深めております。

仕事については、とある業界紙で記者を15年間勤めました。この記者時代に生まれた人脈や経験を活かし、2024年には自身の会社を興しました。コンテ

ナやトレーラーハウスといった移動可能な居住空間の設計・販売や、インフラ未接続でも電気、水、排水循環を可能にする「オフグリッドシステム」というものを手掛けています。また固定種による農業や園芸にも取り組んでいます。“食とエネルギーの地産地消”は今後の環境や防災対策、地域活性化に必要不可欠。それに資するアイテムを取り扱うと共に、その重要性や工業・農業分野における“ものづくり”の重要性を若者たちに伝えるべく、大学、専門学校、高校で講演・実習も行なっています。さらに内閣府や環境省をはじめとした行政機関とも連携し、広く一般の方々にも慣れ親しんでもらえる空間づくりにも従事しています。越地会員が4月から活躍する企業と密接に連携して、小田原市の早川エリアで開設を進める複合防災拠点は、一つの集大成です。将来的にはこのような地域開発を地元大磯でも実現できればとも考えております。

世界を見渡せば自然災害や紛争が後を絶ちません。「電気がつかない」「清潔な水が確保できない」「排水処理が進まず衛生環境が劣悪となる」などの深刻な問題が日々生じています。これら諸問題に対してロータリーの「職業奉仕」と「人道的奉仕」の理念のもと、これまで培ってきた知見や今後の取り組みがロータリアンとしての活動の中で役立ていければ、これに勝る喜びはありません。改めましてよろしくお願ひ申し上げます。

